

2019 岐阜県女子スプリングなでしこサッカー大会 (U10)

<大会要項>

日本の将来をになう少女達のサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術、理解を向上させると同時にサッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。

将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことができるようサポートする。

子供たちや周囲の大人がサッカースポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことを目指す。

- 主 催 一般財団法人岐阜県サッカー協会
- 主 管 一般財団法人岐阜県サッカー協会 4 種委員会、飛騨サッカー協会 4 種委員会

2、大会役員

- ☐ 大会委員長 尾関 孝昭 (一財) 岐阜県サッカー協会専務理事
- ☐ 運営委員長 渋谷 康充 (一財) 岐阜県サッカー協会 4 種委員長
- ☐ 規律委員長 今井 豊 (一財) 岐阜県サッカー協会 4 種副委員長
- ☐ 委 員 糸魚川 昌秀 山本 一彦 高木 健一 山本 浩 松葉 浩一
中川 勝也 山本 武 清水 潔 庄司 徹 小野木 正勝
早川 秀久 (一財) 岐阜県サッカー協会 4 種委員
- ☐ 審判委員長 大谷 卓也 (一財) 岐阜県サッカー協会 4 種審判部長)
- ☐ 委 員 飛騨サッカー協会 4 種審判部員一同)
- ☐ 競技委員長 高木 竜希 (一財) 岐阜県サッカー協会 4 種競技部長)
- ☐ 委 員 飛騨サッカー協会 4 種競技部員一同
- ☐ 会場責任者 松葉 浩一 (一財) 飛騨サッカー協会 4 種委員長)

3、期 日 2019 年 5 月 12 日 (日) 雨天決行

4、会 場 飛騨市古川 杉崎グラウンド 人工芝

- 5、参加資格
- ・「参加選手」(公財)日本サッカー協会第 4 種登録した 10 歳以下(小学 4 年生以下)の女子選手であること。
 - ・大会参加者はスポーツ安全保険に加入していること。加入のない選手は参加できない。健康であり且つ保護者の同意を得ていること。
 - ・「参加チーム」・岐阜県 4 種少女部会にチームエントリー登録申請書を提出された女子チーム。
 - ・出場チームの指導者は内 1 名以上が公益財団法人日本サッカー協会公認 D 級コーチ以上の資格を有し帯同すること。
 - ・引率指導者は当該チームを把握する責任ある指導者であること。

6、チーム構成 チームの構成は、選手 6 名以上 16 名以内、引率者指導者 4 名以内とする。

- 7、競技方法
- ① 1 チーム 8 人の競技者によって行われる。
 - ② 試合の成立は 6 名以上とする。
 - ③ 出場チームによるリーグ戦を行い順位決定とする。
 - ④ リーグは勝者に勝点 3 点、引分 1 点、敗者に勝点 0 点とする。
リーグの順位は、「勝点・得失点・総得点・対戦成績・抽選」の順によって決定する。
 - ⑤ 試合時間は 24 分（12 分ハーフ）とし、ハーフタイムのインターバルは 5 分とする。
 - ⑥ 本大会は 8 人制として自由な交代を認める。フィールドプレーヤーの交代においては主審・補助審の承諾を得ることなく交代ゾーンから出入場する。ゴールキーパーの交代は、アウトオブプレー時に主審の承諾を得て交代ゾーンから出入場する。

- 8、競技規則
- 公益財団法人日本サッカー協会サッカー競技規則 2017/2018 年度版及び「8 人制サッカー競技規則と審判法」に準ずる。
ただし、以下の項目については少女部として大会規則を定める。
 - ① 交代要員 8 名とし、8 名までの自由な交代を適用する。
（一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。）
フィールドプレーヤーの交代においては主審・補助審の承諾を得ることなく交代ゾーンから出入場する。ゴールキーパーの交代は、アウトオブプレー時に主審の承諾を得て交代ゾーンから出入場する。
 - ② 退場者があった場合は控え選手を補充できる。
 - ③ 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できない。
 - ④ 本大会期間中、警告 2 回受けた者は、次の 1 試合に出場できない。
 - ⑤ 審判は岐阜県審判部に依頼派遣及び各チーム帯同審判にて行う。
 - ⑥ 主審・補助審は審判有資格者とする（1 人審判制・審判着着用の事）。
 - ⑦ 主審が何らかの事情により任務遂行が出来なくなった場合は、補助審にて対応する。
 - ⑧ グリーンカード制を積極的に活用する。
 - ⑨ 退場者があった場合は控え選手を補充できる。
 - ⑩ 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できない。
本大会期間中、警告 2 回受けた者は、次の 1 試合に出場できない。
 - ⑪ 試合球は 4 号球を使用する（大会本部にて用意）
 - ⑫ ピッチサイズ：縦 60 m・横 40 m。
サッカーゴール：少年用（5 m×2.15 m）を使用する。
ペナルティーエリア：ゴールライン上、ゴールポストの内側から 12 m、その地点からゴールラインに直角 12 m
ゴールエリア：ゴールライン上、ゴールポストの内側から 4 m、その地点からゴールラインに直角 4 m
センターサークル：半径 7 m の半円弧
コーナークラーク：1 m ゴール：ゴールの内のり縦 2.15 m、横 5 m
交代ゾーン 6 m を設ける：ハーフウェイラインを挟んで 3 m

- 9、登 録 ①岐阜県 4 種少女部会にチームエントリー登録申請書に変更がある場合は、大会前日までに

岐阜県 4 種少女部長にメールにて提出すること。選手証のチェックは不要とする。

②大会当日に選手登録確認用の為、大会メンバー表を本部に 2 部提出すること。

10、その他 ①ユニホーム ユニホームは正副 2 色を原則とするが、ユニホームが揃わないチームはビブス着用を認める。その際シャツ、パンツ、ソックスの色はそれぞれ同色に揃える。ゴールキーパーは異なる色のキーパ服が望ましいが、無い場合はビブスでの対応を認める。その場合他の選手と見分けの付く色とする事。ユニホームの下に長袖のアンダーシャツ、スパッツ等を着用する場合はチームとして色を統一する事。

②選手番号 参加選手ごとに大会メンバー表に記された番号を使用する。

③メンバー表は、各チーム所定の枚数を用意すること。本部へ 2 部提出すること。

④大会終了後、全チーム参加による閉会式を行う。

⑤大会当日の気温に応じて、クーリングブレイクを設ける(前後半 3 分ずつ、飲水・休息タイム)

⑥コートに向かって左側のベンチに、対戦表左側のチームが入る。

⑦大会設営は参加チームが協力して行う。終了後の片付け等も同様に行う。

また、当日の会場準備のために 2 名以上の設営者を各チーム派遣すること。

11. 参加費 参加 1 チーム 3,000 円

12. 注意事項

- ・ 応援席からのコーチングならびに審判へのクレームは、指導者・応援者を問わず禁止とする。
- ・ 貴重品は必ず各チームにて保管する。
- ・ 飲食の空、ゴミ等は必ず各チームにて責任をもって持ち帰る。
- ・ 会場使用時の注意事項の確認。又、車の駐車については指定箇所への駐車を各チームにて心がけて行う。主催者側は万が一の事故に対して一切責任を負うことはできません。
- ・ 監督者会議 本部指定時間に大会本部テント前にて行う。
- ・ 表 彰 優勝・準優勝・第 3 位・優秀選手 8 名（選出は大会役員合議の上決定）を表彰する。
- ・ 荒天時対応 荒天時にて中止、延期の場合は前日午後 7 時過ぎには判断の上、メールにて連絡。
- ・ 事故の責任について 練習中・試合中の事故については、応急の処置は講ずるが主催者及び主管団体はその責任を負わない。参加選手はすべてスポーツ安全保険に加入することを義務とする。

大会責任者 (一財)岐阜県サッカー協会 4 種委員会
少女部 部長 今井 豊
木戸脇 弘 携帯：090-7913-1453